

土合小学校だより



くすのき



学校のシンボル
くすの木

平成 30 年度 第 1 号
平成 30 年 4 月 9 日
さいたま市立土合小学校
〒338-0832 さいたま市桜区西堀 7-21-1

TEL 048-862-5156

FAX 048-836-1580

新年度のスタートに当たって

校長 湯 沢 保 紀

保護者の皆様、お子様のご入学、ご進級、おめでとうございます。

本日、137名の1年生を迎え、全校857名の児童と共に平成30年度の土合小学校がスタートしました。教職員一同、心を一つにして学校教育目標の実現に向けて教育活動を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

4月3日には、新6年生の児童の皆さんが登校し、新しい学校のスタートに向けた準備に取り組んでくれました。元気な挨拶と、はつらつとした動き・笑顔が印象的でした。

申し遅れましたが、この度、井上均校長の後任として西区の馬宮東小学校校長より着任いたしました湯沢保紀（ゆざわ・やすのり）と申します。たいへん長い伝統のある土合小学校への異動ということで、その重責に身の引き締まる思いです。若輩者ではございますが、皆様のご期待に沿いますよう職責を全うする覚悟でございますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、今年度、我が土合小学校は、学校教育目標を
たしかな学び(知) あたたかい心(徳) すこやかな体(体)

ゆたかなかわり合い(コミュニケーション)とし、引き続きそれらの達成に向けて取り組みます。そのために、校長の学校経営方針(スローガン)を

「地域と共に歩む 明るいあいさつ かがやく笑顔」とし、

○学ぶ喜びのある生き生きとした学校

○安全で落ち着きのある美しい学校

○あいさつが響き合う笑顔あふれる学校

○家庭や地域と心が通い合う学校 になることを目指し、教職員一丸となって取り組んでまいります。

私事で恐縮ですが、私は元中学校の英語科の教員でした。さいたま市では、国に先駆けて英語教育(本市ではグローバル・スタディと呼びます)が全小学校で実施され、授業時数が本年度更に増加します。国境を越え、文化を超え、世界中の様々な人々と渡り合うためには「コミュニケーション」の力が一層大切になります。そして、単なる語学力だけではなく、相手の立場に立って見えない心を推し量る力や異文化を受け入れる広い心が必要です。あいさつ、笑顔は、それらの基礎・基本として校長自らも実践し、児童に示していく所存です。



伝統の証、中庭の二宮尊徳像

保護者・地域の皆様には、これまでと同様に本校の教育活動へのご理解・ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。